アンヌ・パリロー

Anne Parillaud

生年月日 1960/05/06
出身地　フランス／パリ
関連人物 ジャン＝ミシェル・ジャール（元夫）

【バイオグラフィ】
■中学生の頃から演技の勉強をし、１６歳で舞台デビュー。ミッシェル・ラング監督の“Hotel de laplage”で映画デビューを果たす。その後、舞台を見たアラン・ドロンによって彼の初監督作「危険なささやき」や「鷹」に出演。“ドロンの秘蔵っ子”としてし、一部ファンに注目を受ける。そして９０年、「ニキータ」によって一躍有名人の仲間入りを果たしてハリウッドにも進出。「仮面の男」では出番は少なかったものの、その繊細な演技力を垣間見せてくれた。リュック・ベッソンとは一児をもうけたが、結婚には至らず破局を迎えた。０５年５月、モーリス・ジャールの息子にして女優シャーロット・ランプリングの元夫でもある世界的なシンセサイザー奏者ジャン＝ミシェル・ジャールと結婚。

【フィルモグラフィ】

最後の愛人（2007）	出演
Ｓｅｘ　ｉｓ　ｃｏｍｅｄｙ（2002）	出演
ギャングスター（2002）	出演
仮面の男（1998）	出演
悪夢の破片（1998）	出演
見憶えのある他人（1996）	出演
フランキー・スターライト／世界で一番素敵な恋（1995）	出演
ＤＥＡＤ　ＧＩＲＬ／狂気の愛（1995）	出演
彼女たちの関係（1994）	出演
心の地図（1992）	出演
イノセント・ブラッド（1992）	出演
ニキータ（1990）	出演 :ニキータ
ＢＡＲ（バール）に灯ともる頃（1989）	出演
青い喪失（1988）	出演
鷹（1983）	出演
危険なささやき（1981）	出演 :シャルロット
魔性の少女パトリシア（1980）	出演
ガールズ（1979）	出演 :カトリーヌ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.